

～建設業における将来の担い手たち～ 八戸工業大学生等約20名が工事現場を見学

■ 概 要

三陸沿岸道路は延長35.9kmの復興道路であり、「洋野階上道路」は、岩手県久慈市侍浜町桑畑～青森県三戸郡階上町大字道仏を結ぶ延長約2.3kmの自動車専用道路です。

青森河川国道事務所では「洋野階上道路」のうち、青森県内約3kmの整備を進めているところですが、5月16日(月)に八戸工業大学生・教員合わせて約20名の皆さんが、現在工事を行っている「(仮)下天摩(しもてんま)こ道橋」上部工の工事現場(三戸郡階上町大字道仏字上桑木窪地内)を見学しました。

今回の現場見学会は、(社)プレストレスト・コンクリート(PC)建設業協会の行事として行われたものであり、建設業における将来の担い手となる八戸工業大学生を対象に、PC技術について理解を深めることを目的に実施しました。

見学会では下天摩こ道橋上部工の「緊張(PC鋼材を引っ張る)作業」の見学や、桁の模型を用いた緊張作業の疑似体験などを行いました。

■ 開催区間

洋野階上道路(岩手県久慈市侍浜町桑畑～青森県三戸郡階上町大字道仏)
延長約2.3km 自動車専用道路

■ 現場見学会

- ①開催日 平成28年5月16日(月)
- ②開催場所 洋野階上道路
(仮)下天摩こ道橋(階上町内)
- ③主 催 (社)プレストレスト・コンクリート
建設業協会
- ④参加者 八戸工業大学生・教員
合わせ 約20名



■ 現場見学会の様子



写真:「(仮)下天摩こ道橋」上部工工事の見学の様子



写真:桁の模型を用いて緊張作業の疑似体験をしている様子